

坂町における地震・津波等災害に強いまちづくり(防災・安全)

広島県安芸郡坂町

平成27年12月(当初)

平成30年3月(第1回変更)

平成31年1月(第2回変更)

令和元年11月(第3回変更)

令和2年1月(第4回変更)

令和3年2月(第5回変更)

令和4年3月(第6回変更)

社会資本総合整備計画

令和4年3月

計画の名称	坂町における地震・津波等災害に強いまちづくり（防災・安全）			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成27年度～令和3年度（7年間）			交付対象	坂町
計画の目標					

坂町は、広島県の南西部、安芸郡の南に位置し、中国地方の中心都市である広島市に、広島湾を隔てて南側に位置しており、人口13,085人（平成27年3月末現在）で、町域面積は、15.69㎢である。そのうち約50%が山林で占められ、町の周囲は約7.1kmの海岸線及び山林に囲まれ、町域の東側及び南側は標高400m前後の山々が連なり、北側及び西側は広島湾に面しており、また、市街地の面積は約25%であり、住宅はその内の低地部分（標高0.8～4.5m）に密集している。このように本町は、地形的な要因や低地における住宅の密集などから、かねてより災害に対する危険性が指摘されている。こうした状況を踏まえ、津波災害及び大雨土砂災害等から住民の生命を守るため、一時避難場所の確保、避難路の整備、災害直後の生命維持や生活に最低限必要な食料・飲料水・生活必需品等の物資や資機材を保管する備蓄倉庫の整備、災害時のトイレ不足解消としてマンホールトイレ及び汚物流水用の耐震性貯水槽の整備を行い、災害に強いまちづくりを図る。また、坂町地域防災計画で避難所として指定している坂小学校・横浜小学校・小屋浦小学校を中心とするエリアにおいて、防災施設や避難路の整備を集中的に実施し、併せて通学路や遊び場の安全対策や遊具を設置することにより、近隣小学校区域の子供たちに防災公園を利用してもらい、更に同公園で防災訓練等を実施することにより、地域の防災性及び子どもたちの安全性の総合的な向上を推進する。また、平成30年7月豪雨災害により甚大な浸水被害が発生したことに伴い、復興まちづくり計画策定、避難路・避難地及び避難所の整備を行い、早期復旧・復興及び安全・安心なまちづくりの向上を図る。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 道路や遊歩道等を一時避難場所としている箇所について、防災公園を整備することにより、安全な避難場所に避難可能となる人数を増加させる。 避難路整備により、災害時における緊急車両の所要時間の短縮を図る。 備蓄倉庫を設置し、災害時に安心して避難できる人数を増加させる。 マンホールトイレ及び耐震性貯水槽を設置し、災害時に安心して避難できる人数を増加させる。 町内各小学校区内における、坂町地域防災計画で避難場所として指定している都市公園について、標準使用期間を大きく超えた、老朽化が著しい危険な木製遊具を更新することにより、安心で安全な子どもの遊び場の確保を図る。 防災映像・避難マニュアル等の活用により、町内各小中学校の生徒及び町内17地区の住民に対する研修を実施し、避難行動や防災意識の向上を図る。 				
----------------	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R3末)									
防災公園整備による安全な避難場所に避難可能な人数	0 人	322 人	3,100 人									
災害時における緊急車両の所要時間の短縮	10 分	7.5 分	5 分									
備蓄倉庫の設置による安心して避難可能な人数	2,000 人	2,000 人	5,000 人									
マンホールトイレ及び耐震性貯水槽の設置による安心して避難可能な人数	800 人	800 人	2,300 人									
木製複合遊具を更新した都市公園数の割合（木製複合遊具がある都市公園 14箇所） 木製複合遊具の更新割合（%）＝ 木製複合遊具を更新した都市公園数 / 木製複合遊具がある都市公園数	28 %	(H29当初) 28.5 %	100 %									
防災映像による避難行動を啓発するための研修による避難率の割合（避難区域内人数 5,680人） 避難率の割合（%）＝ 避難勧告時の避難者数 / 避難区域内人数	0 %	3.0 %	7.0 %									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,410百万円	A	1,294.8百万円	B	18.6百万円	C	96.7百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	6.9%

交付対象事業

A 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）							全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3				
A13-001	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（坂町内）	一時避難場所の整備：9,610㎡,25m	坂町									625.4		
A13-002	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（坂町内）	道路整備：-660m	坂町									454.4		
A13-003	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（坂町内）	備蓄倉庫設置：2箇所	坂町									5		
A13-004	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（坂町内）	マンホールトイレ設置：15基、耐震性貯水槽設置：3基	坂町									12		
A13-005	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 被災地における復興まちづくり総合支援事業（坂町内）	復興まちづくり計画	坂町									27.0		
A13-006	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 被災地における復興まちづくり総合支援事業（坂町内）	避難路整備：1,714m	坂町									115.2		
A13-007	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 被災地における復興まちづくり総合支援事業（坂町内）	避難地整備：1,100㎡	坂町									3.8		
A13-008	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 被災地における復興まちづくり総合支援事業（坂町内）	避難所整備：2箇所 100㎡,150㎡	坂町									52.0		
合計																		1,294.8	

B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）							全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考	
									H27	H28	H29	H30	H31	R2					
B13-001	公園	一般	坂町	直接	坂町	都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画策定（23箇所）	坂町									4.6	○	
B13-002	公園	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（坂町内）	公園遊具：2箇所	坂町									14.0	○	
合計																		18.6	

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
B13-001	地域の防災性および子どもの安全性向上対策と一体的に実施することにより、計画的な維持管理に取り組み、ライフサイクルコストの削減及び地域全体の価値向上を図る。											

C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）							全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3				
C13-001	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 被災地における復興まちづくり総合支援事業（坂町内）	防災映像制作、浸水表示板等設置	坂町									8.8		
C13-002	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（坂町内）	公園遊具更新：9箇所	坂町									47.9		
C13-003	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（坂町内）	交通安全施設、防犯灯設置	坂町									1		
C13-004	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 被災地における復興まちづくり総合支援事業（坂町内）	防災バーゴラ、防災ベンチ、トイレ用フロント、便所、備前ポンプ	坂町									10		
C13-005	防災	一般	坂町	直接	坂町	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（坂町内）	公園遊具更新：1箇所	坂町									29.0		
合計																		96.7	

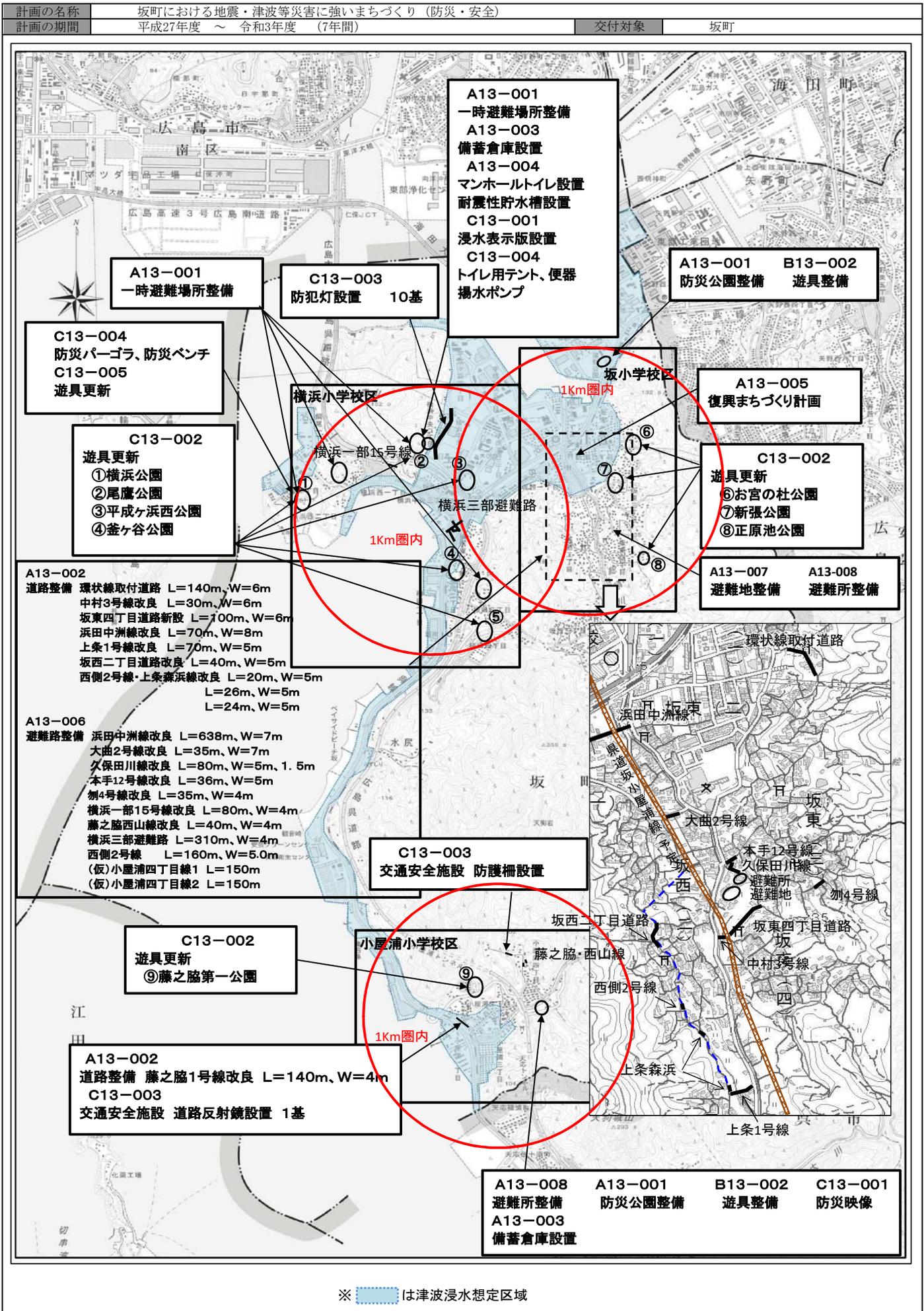
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
C13-001	避難場所の確保に合わせて防災映像を制作し、災害時の安全で迅速な避難活動を図り、小学校等で避難マニュアル及び映像を活用した防災教育を実施し、防災意識の向上を図る。											
C13-002	標準使用期間を大きく超えた、緊急性を要する木製複合遊具について、公園施設長寿命化計画策定に先行して更新着手することにより、安心して利用できる子どもの遊び場の早期確保が図られる。											
C13-003	交通安全施設、防犯灯を設置することにより、通学路や避難路の安全性を向上させる。											
C13-004	防災用資機材（バーゴラ等）を整備することにより、避難訓練において活用方法や避難行動・防災意識の向上を図ることにより、避難率の向上及び被害者の減少が図られる。											
C13-005	使用不可の木製複合遊具を整備することにより、常時の利用者の増加が見込めることから、指定緊急避難所の認知度向上に寄与する。											

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
配分額 (a)	67	22.8	71.6	74.3	174.9	183.9	
計画別流用 増△減額 (b)				(26.5)			
交付額 (c=a+b)	67	22.8	71.6	47.8	174.9	183.9	
前年度からの繰越額 (d)	0	67	12.67	34.718	40.708	104.525	
支払済額 (e)	0	66.81	47.658	26.692	108.520	181.738	
翌年度繰越額 (f)	67	12.67	34.718	40.708	104.525	106.687	
うち未契約繰越額 (g)	67	0	0	27.258	78.076	23.100	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	10.32	1.894	8.026	2.563	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	100.0%	11.5%	2.2%	42.8%	37.4%	8.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	工事箇所 の選定にあ たり、調整 に時間を要 したため。	入札におい て、予定と 契約価格に 差が生じた もの。		激甚災害に 伴う資材の 入手難	入札において、 予定と契約価格に 差が生じたもの。 工事箇所 の選定及び 地権者との調整 に時間を要した ため。		

(参考様式3) 参考図面 社会資本総合整備計画



※ は津波浸水想定区域